

石神町会班長会開催

24年11月2日（土）石神井庁舎 5F会議室で石神町会班長会を開催しました。

今回の班長会は石神町会にとって初めての試みで、
①日頃町会って何をやっているのか分からないという疑問にお応えしたり ②また多くの班長さんが1年交代のため新班長さんに町会の活動を知ってもらい、また支部長、町会役員とのコミュニケーションを取りやすくすることを目的としています。

従って内容としては、町会の仕組み説明20分、各部の活動、質疑討議40分の構成で、今回初めて討議・話合い・発表を重視したのが特徴です。

参加者は、班長43名（全班長の約1/3相当）、会長以下全役員22名でした。

アンケートの結果からも、このような会は来年以降もぜひ続けた方が良くという声が圧倒的に強く次回は総会の後、引き続いて開催する方向で検討が進んでいます。

令和6年度石神町会班長会



令和6年度石神町会班長会式次第

令和6年11月2日（土）15時～16時30分

石神井庁舎5階 第1、第2、第3会議室

- 1、司会：星野副会長
- 2、挨拶：豊田会長
- 3、町会の組織（役員紹介）について： 総務部 （10分）
- 4、本部の活動について：総務部、会計部 （10分）
- 5、各部の活動について：各部長 （10分）
- 6、その他の活動について：会長 （10分）

7、各支部ごとに班長さんの紹介、質問・疑問まとめ

各個人アンケート記入 (20分)

8、質疑応答(支部ごとに) (20分)

9、閉会挨拶：淡路副会長

241102

石神町会班長会アンケート結果

43人出席中回収数43

1、希望開催曜日について ○で選択してください。

A:月～金 6名
B:土 21名
C:日 4名
D:特になし 13名

2、希望時間帯

A:午前 7名
B:午後 27名
C:夜 3名
D:特になし 9名

3、会議の長さ

A:今回で丁度良い 35名
B:懇親の時間をあと1時間位取りたい 6名

4、今後、毎年班長さんが交代することを考慮すると新班長さんのために今後年1回位、

このような集まりを
A:続けた方が良い 35名
B:その必要はない
C:どちらでも良い 6名

5、町会の活動の中で関わってみたいという仕事がありますか

A ホームページ更新1名、B、PCを使ってペーパーレス化1名、C会計1名、D防災2名、
E、防犯2名 F、地域交流2名、G、地域福祉部、H、リサイクル2名、
F、町会作り作成1名

6、班長会、町会活動に関して要望はありませんか。

自由意見

- ・進行が遅い、定時に終わって欲しい。
- ・プロジェクトは不要
- ・紙のレジュメを見ればわかるので説明は短くて良い、話合いの時間をもっと長く。
- ・無事ですがドの確認が班長の仕事という認識がなかった。
- ・班長交代の直前・直後に班長会をやって欲しい。
- ・町会便りにホームページのQRコードを載せておいて欲しい。
- ・班長会は支部ごとに出来ると良い。

R06年11月2日班長会

241108

○支部ごとに実施した意見交換会が出た意見

- 1、ライフ周辺を拠点に野良猫に餌づけをしている人達がおり周囲の人達は糞害に悩まされている。ライフ警備員に注意されると餌づけ場所を移動し、また、その周辺の人々とトラブルになっている。周回で監視しクレームを言い続けることが重要。
- 2、町会加入者が増えない現状からネットを使って募集をしてみたらどうか。
3. リサイクル品、もっと積極的に出してもらえるようにはからまかけたらどうか

- 3、ブックオフの画、もつと積極的に出してもらうようにはたしさがつた感じが
- 4、いきなり町会費を集金に行くと断られた。顔見知りになることが必要。また、町会費を取めるとどんなメリットがあるのか問われる。
 - 5、リサイクルに出した古新聞を持っていかれた。
 - 6、ホームページを見に来てくれる人が少ない。町会だよりも QR コードをつけてたらどうか。ホームページには回覧している紙チラシも町会だよりも載っている。
 - 7、最近越してきた方にはイエローボードが届いてない。練馬区に在庫がないのであれば手作りしたらどうか。
 - 8、戸建ての家が多く、繋がりが少ない。今後が心配。
 - 9、今回の班長会は有意義だった。来年はもっと多く集まれることを望みます。
 - 10、新しくできた戸建て宅に会員の勧誘したいが一人では行きにくい。どなたか上の方と一緒にお願いしたい。
 - 11、町会だよりも一部ずつ取ってもらいたいのに半分ぐらい戻ってくる。残念です。
 - 12、町会に関してもっと積極的に PR したほうが良い。今はやりのインスタ等効果的な方法を考えるべきである。
 - 13、イエローボードの使い方がわからない人がいるようだ。
 - 14、光和小学校の避難拠点について
家が倒壊して住めなくなった人のための避難場所でも人数も限りがある。
- 事務局から
- ・本人手書きの名札は不揃いで読みにくかった、
 - ・シールの粘着が弱くすぐに剥がれ落ちた。
 - ・プロジェクタは部屋が大きすぎ映像がボケて、ビントを合わせるのに限界を感じた。
今後、使い方を詰める必要がある。
 - ・上記4補足：町会加入メリット論は前からの課題。有志が集まって理論武装したい。
 - ・上記6補足：23年10月17日から24年10月19日のアクセス数11,525件（1日31件）
 - ・上記13補足：イエローボードを使った安否確認訓練を近じか実施予定。
 - ・上記14補足：避難拠点は食料、水の補給場所と考えた方が良い。避難拠点の医療救護所は谷原中学、石神井東中学。）